

平成 30 年 2 月 14 日

各 位

気仙沼信用金庫

## 「絵本 de えがおプロジェクト」における冊子絵本の贈呈について

### 1. 背景

東日本大震災や熊本地震等で被災した子供たちを励まそうと、福岡県遠賀町の絵本作家 さかいみるさんが描いた絵本を配布するプロジェクトが行われております。

今回は、第7回目として冊子絵本『ピクニック』が作製されております。

本プロジェクトにおける絵本の製作費用等は、全国の賛同された方々からの協賛金等の支援で賄われていますが、全国から支援の輪がさらに広がり、今回を含めこれまでに合計 127,500 冊が印刷製本されております。

### 2. 今回の取り組み

当金庫では、絵本作家さかいみるさんが描く「黒猫メチャくん」を通帳や看板のキャラクターとして使っている福岡県の遠賀信用金庫（福岡県遠賀郡岡垣町）と連携して本プロジェクトに取り組んでおります。

昨年度に続き、当金庫を含め宮城県内の5金庫が本取組みに賛同し、宮城県信用金庫協会として協賛金を拠出するとともに、当金庫を通じて、気仙沼市内の幼稚園等の施設へ1,700冊を贈呈することとなりました。

### 3. その他

気仙沼市等の幼稚園等の施設へ入所児童数にあわせて順次配布いたします。



気仙沼信用金庫

【気仙沼市内施設への贈呈：平成 30 年 2 月 14 日、新生保育園にて】



【冊子絵本について】

東日本大震災の被災地に冊子絵本を贈る活動を行っている絵本作家さかいみるさん（福岡県遠賀町）が、被災地の子どもたちのために描いた冊子絵本の第七作「ピクニック Picnic」を出版されました。

この冊子絵本は、主人公の「黒猫メチャくん」が村のともだちみんなとピクニックに出かけ、楽しく過ごすという内容です。登場する動物やキャラクターが愛らしく描かれ、日本語と英語で、心温まる物語が展開します。

さかいさんは、震災後、夫であるデザイナーの境修一郎さんと被災地に冊子絵本を贈ることを企画されました。

実行委員会を結成し、全国の賛同者に協賛金を募って、以下のとおり制作されました。

震災直後の 2011 年春に第一作「きみのこと とっても すきさ」

2012 年夏に 第二作「ありがとう」

2013 年秋に 第三作「きみのともだち」

2014 年冬に 第四作「ぼくがうまれたひ」

2015 年冬に 第五作「はじめまして」

2016 年冬に 第六作「おてがみ」

2017 年冬に 第七作「Picnic」

